

科目区分・分類	一般・講義	対象学科名・学年	電気電子3年	科目コード	
科目名	日本語 Japanese language for international students				
担当教員	岡宮 美樹				
単位数(時間数)	必修 通年 2単位 (60時間)	学習・教育目標との対応			
授業の目的と概要	学生生活を送る上での基本的な漢字の修得を進めると同時に、日本語での論文の構成、執筆方法を理解し、さらに自力での論文読解を目指す。				
先修科目					
後修科目	日本語コミュニケーション				
備考	毎時間、漢字の手テストを行う。				
	授業項目	時間	内容		
1	プレースメント、オリエンテーション	2	各自の日本語力を測る。 1年間の授業予定を理解する。		
2	1課「異文化適応」	4	段落内の構造を理化する。		
3	2課「いじめ」	4	話題とメインアイデアを読み取る。		
4	3課「衝動買いを誘導する」	4	アウトラインを読み取る。 複文を理解する。		
5	4課「ビデオカメラの人間工学」	6	文章の構成を理解し、文章全体と読み取る。 様々な指示表現を理解し、的確に使う。		
6	JLPT「カタカナ語」	4	日常・良く使われるカタカナ語を中心にJLPTの試験問題で習得を図る。		
7	5課「多様化の中のテレビ」	6	論の展開について理解する。 図表の使い方に注目し、的確に使う。		
前期期末試験					
8	6課「フリーター」	4	論の方向を示す表現・事実(データ)と筆者の考えを正確に読み取る。 様々な文末表現を理解、習得する。		
9	7課「安全でおいしい水を飲むために」	4	論の展開に注意して、読み取る。 様々な文末表現を理解、習得する。		
10	8課「『まじめ』という言葉」	4	論文中の引用文の用い方。 接続表現とその予測ができるようになる。		
11	9課「がん告知」	4	要約について理解し、要約を作成できるようになる。		
12	10課「論文を読む」	2	論文の全体構成、序論。		
13	11課「論文を読む」	2	本論その1。		
14	12課「論文を読む」	2	本論その2。		
15	13課「論文を読む」	2	結論。		
16	14課「論文を読む」	2	総合練習 論文「なぜ人は道に迷うのか」。		
17	全体を振り返る	4	1年間を振り返り、各自でこの授業で学んだことをまとめる。		
学年末試験					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					

学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	高等学校卒業程度の国語の力を身につける．以上を達成することで，学習・教育目標（A-1）に至る一つの段階の達成とする．
成績評価	定期試験，課題提出で総合的に判断する．100点満点により評価し，6割以上を獲得した者を合格とする．
教材	旺文社『JLPT日本語能力試験ターゲット1000 NI漢字』 アルク『大学・大学院留学生の日本語 論文読解編』
オフィスアワー	原則として下記の先生が代わって対応します． 久保田和男教授（木曜日16:00～17:00）